

## 5/15 歩荷トレ後、買出し下見@さかいやスポーツ まとめ

### 大きな装備編

#### 靴

ソールが剛なもの。以下適合ブーツの例。防水透湿フィルムラミネート（ゴアテックス等）。部室にある革靴を使ってもよい。



Gore-tex ツオロミブーツ ¥16,800 など

#### レインウェア

十分な防水性能と透湿性能（激しい運動による発汗により内部から濡れるのを防ぐため）を有するもの、耐久性の高いもの。防湿透湿フィルムラミネート（ゴアテックス等）。上下。



Montbell レインウェア ¥16,000 くらい～

#### ザック

80L以上の荷物が収納できるもの。背負いやすいと思うもの。



Deuter Air Contact ¥24,750、ZERO-POINT Expedition pack80 ¥20,000、Millet SAAS 80L ¥25,000 など

#### シュラフカバー

防水寝袋カバー。非常用寝袋。防水透湿性能を有するもの。単体で使用できるもの（裏地付き）。



ISUKA ウェザーテックシュラフカバーライト ¥10,500 など

## 小物編

### 武器、食器

フォーク、ナイフ、スプーンなどは武器と呼ばれる。理由は不明。新たに用意する必要なし。食器も軽量でコンパクトにまとまれば何でもよろしいが、以下のようなものがよく使われている。



アルミ ボールセット ¥1,000

### コンパス

地図上で自分の現在地を特定したり進むべき方向を知る為に絶対必要。特に積雪期や沢の中など。



SILVA コンパス ¥1,820～

### ヘッドライト（ヘッド電）

日が暮れた後の活動で絶対必要。



PETZL ティキナ ¥2,400、Black Diamond GIZMO ¥2,300 など

### 水袋

部室にあるポリタンクを使ってもよい。数年前に折りたたみの出来るこの製品が出始めてからはあまり見なくなつた。二つほしい。アイゼンで踏むと穴が開く危険がある。



Platypus (プラティパス) 2.5L

## これからを見据えて

沢登り、クライミングに必要なもの。貸せると思ってたが人数が多いので貸せないかもしれないもの。  
沢靴



Montbell サワートレッカー ¥10,500、サワーシューズロング ¥6,600

Caravan 溪流・沢タビ ¥6,300、秀山荘（池袋の山専店）オリジナル 忍者 ¥11,500 など

## ハーネス

ロープと体を固定するためのもの。ロープで垂壁を降りる時や、ビレイ（墜落時に備える確保）に使う。



PETZL スピル ¥8,700、Black Diamond Momentum ¥5,880 など

## 安全環付き H. M. S カラビナ

ロープ、ハーネス、スリングを繋ぐためのもの。安全環を閉めて不意による解放を防止する。洋ナンシ型（ミュンターヒッチ対応）。



Black Diamond RockLock Screwgate ¥1,400

## スリング

体、ハーネス、自然アンカー（岩、木）を繋ぐためのもの。120cm のものを2つ程度。



Black Diamond Nylon Runner 18mm x 120cm ¥840 など

## ディセンドアー

制動器。ロープとの間に摩擦をかけてロープの流れを制動するもの。ビレイ時やラッペル（懸垂下降）時に用いる。まずは8字環（エイト環）を持っていればよい。大き目がよい。



ロックテリクス デサンドール ¥1,260 、 Black Diamond Super 8 ¥1,500

## 冬装備に関して

冬に必要な装備とは、冬用シェル（スキーウェアでは代用できないが、スキーで使う分には快適なシェル）及びスキーに関する道具です。

冬用シェルはハードシェルと呼ばれる堅めのジャケット及びパンツ。※スキージャケットは中綿などの保温材が入っていたり、透湿性の秀でた素材を使っていなかったりする為、登山などの激しい発汗を伴う運動には適さない。したがって、スキーウェアを買う予定があるなら、これらを買ったほうが絶対に良いです...

スキー用品もゲレンデだけでやる場合と相当違います。板、ビンディング、ブーツ...

板は持ち運びを考えて軽めの板、新雪の上で浮きたい人は太目の板を選びます。ビンディングは踵の上がるタイプ（Diamir、Marker-duke、naxo等）を別を買って装着します。また、スキーで斜面を登る為に、スキーの裏側に張る滑り止め（シールという）も用意する必要があります。また、ブーツも靴底にゴムソールが張っており、登山時に冬靴として機能し、また歩行の際は足首が可動させる機構がついています。（これらは高価です。可能な限り先輩方からお下がりを集めておく予定です。）全部で10万～。（オークションを見てればもっと安く入手できます）。

ちなみに山ではテレマークスキーが結構多いです。スキーの歴史を振りかえると興味深い分野です。それも選択肢の一つですが、アルペンスキーとは道具がすべて異なります。ゲレンデでは目立ちます。



テレマークスキー



アルペンスキー

初期投資は大きいですが、消耗品はあまりないです。  
金こそかかりますが、山スキーは素晴らしい世界です。